

日本の医療とグローバル化に向けて

海外の働き方を学ぶセミナー

～実際の海外勤務を経験した医師からの報告～

日本の超少子高齢化社会に伴い、医療現場でも多くの人材不足が深刻化することが予想されています。2019年4月から働き方改革関連法案が施行され、外国人材の活用など幅広い視点の対応が迫られている中で、最近では日本の高齢者医療を学ぶため、世界各国の医療関係者らが視察に訪れるなど、海外との交流は増加傾向の一途をたどっているのが現状です。

そこで、今後さらなる日本のグローバル化を予測し、病院経営に関する国内外での視察を支援する協会を設立しました。今回は設立を記念して、海外勤務経験のある日本のドクターにご登壇いただき、海外の働き方をテーマにしたセミナーを開催します。

日 時：2019年7月15日（祝）

14時30分～18時00分 予定（受付：14時～）

参加費：無料（懇親会参加者のみ別途6,000円お願い致します）

※お申し込み後のキャンセルは返金出来兼ねます。

場 所：東京都中央区銀座6丁目8-7 交詢ビル8階

シネロン・キャンデラ社 セミナールーム

●プログラム●

14:30～14:40 開会のご挨拶
国際医療協会 会長 太田嗣人 旭川医科大学 病態代謝内科学教授

シンポジウム

14:40～15:40 講演1 「イギリスの医療と家庭医（GP）の役割」
佐々江龍一郎先生
NTT 東日本関東病院 総合診療科 国際診療部 総合診療医

15:50～16:20 座談会 「イギリス事情に関する医療情勢」

16:30～17:30 講演2 「医療の国際化の後進国である日本が今後取るべき方向性についての考察」
～3つの外資系民間医療企業と日・星・中越・星・泰での勤務経験より～
中島敏彦先生

Raffles Medical Group 総合診療医

Clover Plus 医療産業アドバイザー

17:30～17:50 ご登壇者総合ディスカッション 会場 Q&A

17:50～18:00 閉会

18:15～20:15 懇親会 【場所：HYATT CENTRIC 銀座 銀座並木通り】

IMO 国際医療協会事務局

mail : imo201906@gmail.com

東京都中央区銀座3丁目13-5

FAX : 076-233-2440

氏 名	
勤 務 先	
職 種	
携 帯 電 話 番 号	
Mail アドレス	
懇 親 会	・ 参 加 ・ 不 参 加 どちらかに○をお付けください

お申し込み受領後、事務局よりご連絡申し上げます。